

3月8日から10日までの3日間、議員全員で構成する予算特別委員会を開催し、平成29年度予算の審議を行いました。主な質疑は次のとおりです。

町制施行100周年記念事業

【議員】

この事業を実施するに当たっては、住民参画が必要不可欠であると考え、町はどのように考えているか。

【総務部次長】

各事業の実施に当たっては、多くの住民の方、そして幅広い年齢層の方に色々な事業に参加いただき、これからの町づく



▲ 100周年を盛り上げるロゴマーク

くりを共に考えるきっかけづくりになるような企画をしていきたい。

保険料の滞納

【議員】

介護保険料の滞納繰越額が少しずつ増加しているが、どのような状況か。

【高齢者支援課長】

滞納者数は増えていないが、一人当たりの金額が増加している。

この主な要因は、介護保険料の基本額が3年ごとに上がっているためである。

催告等は定期的に行っており、税も滞納している者には、税務課と連携して徴収に取り組んでいる。

次世代育成支援対策

【議員】

新規事業である産前・産後ヘルパー派遣事業の内容とは。

【子育て・健康推進課長】

母子手帳の交付者を対象に、体調不良などにより、家事や育児を行うことが困難な方にヘルパーを派遣し、家事援助を行うものである。

児童クラブ

【議員】

現在、児童クラブの対象は4年生までであるが、5・6年生まで拡大しないのか。

【子育て・健康推進課長】

平成29年度にアンケート調査を行い5・6年生のニーズ把握を行う。



▲ 児童クラブの様子

補助金

【議員】

熊高を育てる会補助金の補助目的は。

【副町長】

①中学生、高校生の基礎基本学力の向上。
②地域課題の解決。
③熊野高校の魅力向上。

これらを通して、人材育成を行うことが目的である。

町営住宅等の管理

【議員】

町営住宅は、何戸あるのか。また、老朽化した木造の住宅は、今後どのように管理して行くのか。

【開発指導課長】

現在、町営住宅は70戸ある。古い木造住宅については、将来的には廃止し、借地を返還する方針である。

ふるさとの山を歩く

ぶりムジンバスについて、矢野安浦線を經由する代替ルートを確認した。これに伴い町は、県道整備の促進を要望することはできないか。

【町長】

リムジンバスが矢野安浦線を通るといふのは、県がとても重視している表れである。

今後、バイパス構想も含めて県知事に要求していきたい。



【議員】

女子サッカーを育てる会補助金の補助目的は。

【生涯学習課長】

平成29年度中に町内にアンジュビオレのサッカー練習場ができることから、女子サッカーの普及活動を支援するものである。

あなたが、気になる「質問」はありますか？

質問議員7名 質問12項目

町政を問う

皆さんの「へり」にかかわることを、議員が質問をしました。

その他の町行政	公共施設管理・整備	農業	安心・安全	産業・観光・まちの魅力	道路・交通	子育て支援・教育
	P13	P12	P11	P10	P9	P8
	定住促進政策の効果と今後の展開は	都市再生整備計画事業の完了見込みは	農業振興策の推進状況は	防災情報メールを熊野町として発信する予定は	通学路の安全対策は	新生児聴覚検査の公費負担を
	公共施設、公共設備の安全を	学校トイレの洋式化とエアコン設置を	防災行政無線の更新	町の観光戦略と工房周辺の整備は	筆産業に対する町の支援は	瀬野呉線バイパスの進捗と今後
	立花議員	沖田議員	立花議員	竹爪議員	時光議員	時光議員
	大瀬戸議員	民法議員	竹爪議員	民法議員	諏訪本議員	沖田議員

※ 紙面の関係により、質疑の一部のみを掲載させていただいています。また、分かりやすい紙面にするために、趣旨が変わらない程度の編集を行っています。なお、熊野町議会のホームページ (<http://www.town.kumano.hiroshima.jp>) から、一般質問の全ての内容を視聴することができます。



▲ 県道矢野安浦線